

## プロジェクト進捗管理シート

### 方針1 「貢献」と「自立」の経済構造への転換

# 1 次世代産業創出プロジェクト

～技術集積と起業家精神を基礎とした次世代産業の創出～

総括マネージャー

産業労働部長

#### 目 標

長野県の誇る高度な技術の集積、信州人の持つ起業家精神を基礎に、健康長寿や自然環境など地域の強みや資源を活かし、成長が見込まれる分野への積極的な展開や創業しやすい環境づくりなどを推進することにより、次世代の長野県経済を担う産業の創出をめざします。

#### 総 合 分 析

技術集積と起業家精神を基礎とした次世代産業の創出をめざし、3つのアクションによりプロジェクトを推進しました。

達成目標3項目のうち、2項目は「順調」、1項目は「実績値なし」となっています。

「一人当たりの県民所得」は、平成26年度の実績値はありませんが、公表されている最新の統計である平成24年度の数値によると、2,630千円で全国29位となっています。前年度より順位は下がっているものの、目標としている10位との差は、平成23年度は313千円であったのに対し、平成24年度は309千円と若干縮小しています。

「創業支援資金利用件数」は、資金をより利用しやすくするために、平成24年度に原則、借入希望額と同額の自己資金要件を撤廃（1,000万円まで）するなどの貸付条件の見直し、平成26年度に貸付利率の引下げ（年1.8%→年1.6%）を行ったことにより、利用実績は順調に推移しています。

「企業誘致件数」は、景気の回復基調に加え、ターゲットを絞った企業訪問、市町村、研究開発や人材育成等を行う大学などの関係機関と連携した企業誘致活動の展開などにより115件となっており、順調に推移しています。

これらのことから、プロジェクト全体の取組は着実に進んでいますが、目標達成のためには、効果的な施策の展開により、更なる付加価値の向上等を図る必要があると考えます。

#### ～プロジェクト推進に向けての課題と今後の方向性～

成熟期にある国内経済や人口減少下において国内需要の大幅な伸びは期待できず、また、アジア新興国などとの競争が激しくなる中で、県内企業の強みを活かし、付加価値が高く、成長期待分野である健康・医療、環境・エネルギー、サービス産業などへの積極的な展開や創業しやすい環境づくりの推進などにより、次世代の長野県経済を担う産業を創出していくことが必要です。

このため、「しあわせ信州食品開発センター」を整備し付加価値の高い食品づくりを支援するほか、医療・福祉分野進出のための研究開発支援、県内企業の競争力向上のための専門家による販路開拓支援などを促進します。

また、引き続きターゲットを絞った企業訪問に加え、市町村、金融機関、大学などの関係機関と連携した企業誘致活動の展開、創業・ベンチャー推進員の配置による潜在的な創業希望者の掘り起こしやきめ細かな支援を行います。

さらに、県内産業界が求める高度な技能・技術を持った人材を継続的に輩出するための南信工科短期大学の設置準備を進めるほか、学生のUターンを促進するための合同企業説明会や大学の就職担当者と企業との情報交換会を実施します。

達成目標の進捗状況

※進捗区分 ○順調:目安値以上 ○概ね順調:80%以上100%未満の進捗  
○努力を要する:80%未満の進捗 ○実績値なし:今年度実績値が把握できない  
・進捗割合=(実績値-基準値)/(目安値-基準値)

指標名	年度	単位	基準値(H21)	H25	H26	H27	H28	目標(H29)												
一人当たりの県民所得 (全国順位)  ※H21年度基準値は、H22年度分の算定から計算方法が変更されたこと等に伴い、順位が13位から27位に変更されています。	目安値	位		—	—	—	—	10位以内												
	実績値		27 (13)	—	—															
	進捗区分			実績値なし	実績値なし															
	参考: H24年度 2,630千円(29位) 10位大阪府(2,939千円)との差 309千円 国民所得(2,754千円)との差 124千円 【関連データ】 20～64歳における一人当たり県(国)内総生産 (単位:千円) <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th></tr></thead><tbody><tr><td>長野県</td><td>6,513</td><td>6,564</td><td>6,655</td></tr><tr><td>国</td><td>6,349</td><td>6,296</td><td>6,401</td></tr></tbody></table> 県民経済計算、国民経済計算を基に県企画振興部作成 (県内(国内)総生産/20～64歳人口)									年度	H22	H23	H24	長野県	6,513	6,564	6,655	国	6,349	6,296
年度	H22	H23	H24																	
長野県	6,513	6,564	6,655																	
国	6,349	6,296	6,401																	
進捗状況の分析	最新の統計であるH24年度の実績によると、2,630千円で全国29位となっているものの、目標である10位との差は、H23年度は313千円でしたが、H24年度は309千円と若干縮小しています。 また、20～64歳における一人当たり県内総生産は、国の数値を上回っています。																			
【目標設定理由】 現状を上回る順位を目標として設定	今後の取組	・成長期待分野における事業化推進や新たな産業の創出等による県内産業の付加価値の向上 ・戦略的企業誘致と創業促進 ・産業人材の育成、確保強化																		
【関連アクション】 アクション1, 2, 3																				
指標名	年度	単位	基準値(H23)	H25	H26	H27	H28	目標(H29)												
創業支援資金利用件数(累計)  ※この指標は進捗状況が良好で、当初設定したH29目標の達成が確実なため、目標値の見直しを行いました。 (上段:変更後、下段:変更前)	目安値	件		480	960	2,160 (1,440)	2,880 (1,920)	3,600 (2,400)												
	実績値		376	657	1,398															
	進捗区分			順調	順調															
進捗状況の分析	新規開業予定者について、原則、借入希望額と同額の自己資金要件を撤廃(1,000万円まで)する等貸付条件の緩和をH24年度に、H26年度には貸付利率の引下げ(年1.8%→年1.6%)をそれぞれ行ったことなどにより、実績は順調に推移しています。																			
【目標設定理由】 直近の保証件数を参考に約3割の増加を目標に設定	今後の取組	・金融機関やながの創業サポートオフィス等の関係機関の窓口における資金に関する利用方法の周知																		
【関連アクション】 アクション2																				

(様式第1号)

指標名	暦年	単位	基準値 (H23)	H25	H26	H27	H28	目標 (H29)	
企業誘致件数(累計)	目安値	件		40	80	120	160	200	
	実績値		34	44	115				
	進捗区分			順調	順調				
	【関連データ】								
	誘致企業(上記実績値)の内訳 (単位:件)								
					H25	H26	累計		
	工場立地件数				44	71	115		
	(うち電気業(太陽光発電所等))				(28)	(42)	(70)		
	出典:平成26年工場立地動向調査								
	<p>&lt;工場立地動向調査&gt;            製造業等(製造業、電気業、ガス業、熱供給業)の事業者が工場、研究所を建設する目的で、1,000㎡以上の用地取得(借地含む)を行ったものを対象に、経済産業省が工場立地法に基づき年2回調査・公表</p>								
進捗状況の分析		市町村等と連携した企業誘致活動や国内景気の回復傾向等を反映し、製造業、電気業ともに工場立地件数は順調に推移しています。また、上記実績の他、研究所も誘致しています。(H25 1件、H26 1件)							
【目標設定理由】 リーマン・ショック前の年間立地件数の水準を参考に設定		今後の取組 ・引き続き、健康・医療、環境・エネルギーなどの成長期待分野等の企業を対象とした企業誘致活動を積極的に展開 ・市町村、金融機関、研究開発や人材育成等を行う大学等の関係機関との連携による企業誘致活動を促進							
【関連アクション】 アクション2									

**アクション  
1**

**(成長期待分野への展開支援)**

大学等研究機関や企業等との連携を強化し、国内外の需要を取り込むことなどにより、県内産業の成長期待分野（健康・医療、環境・エネルギー、サービス産業など）への展開を支援します。

**【アクションの進捗状況】**

工業技術総合センター内に食品の試作、評価を一体的に行う「しあわせ信州食品開発センター」を整備したほか、最新鋭、高精度の測定・分析評価・開発支援機器を整備するなど、成長期待分野に関する積極的な支援を行っています。

また、「サービス産業振興戦略」を策定するなど、成長期待分野への参入や新産業創出支援のための取組を着実に進めています。

さらに、公益財団法人長野県中小企業振興センターなどの関係機関と連携しながら、国内外の展示商談会への出展やキャラバン隊による県外メーカーの訪問等を通じて市場ニーズを把握し、県内中小企業の販路開拓を支援しています。

**主な成果**

●「しあわせ信州食品開発センター」(H27年4月オープン)を整備

試作開発機能・試食評価機能を付加し、企業の新食品開発スピードの向上と市場ニーズに沿った商品開発を支援

- ・試作加工装置（56機種）  
分析評価機器（8機種）導入



テイスティングルーム



オープンキッチン・試食スペース



もろみ自動圧搾機

●工業技術総合センター(精密・電子技術部門)に、  
最新の測定評価機器を導入

「高精度サーボ式プレス特性評価装置」を導入し、航空宇宙関連等の精密部品の加工・材料特性評価を支援



高精度サーボ式プレス特性評価装置

●世界の水問題に貢献する  
アクア・イノベーション拠点を形成

オールジャパン体制の産学官連携による水浄化プロジェクト  
(H25年11月～)

- ・「信州大学国際科学イノベーションセンター」H27年3月完成



プロジェクト中核施設  
「信州大学国際科学イノベーションセンター」

●地球温暖化適応策を推進

地球温暖化に伴う気候変動に適応する技術開発を促進するため、気象データを保有する国、大学、県などが集まり「信州・気候変動モニタリングネットワーク」を設立

- ・設立日 H26年11月6日
- ・参加機関 51機関

## ●サービス産業振興戦略をH27年3月に策定

県内経済の振興と雇用の創出において大きな役割を担うサービス産業の振興に取り組むため、経済団体等の参加を得て「長野県サービス産業振興戦略」を策定

## ●長野県次世代ヘルスケア産業協議会をH27年3月に設立

- ・県内で展開されている健康長寿の強みを活かしたヘルスケア産業の振興に向けた取組を加速
- ・健康づくりの県民運動「信州ACE（エース）プロジェクト」との連動

## ●国内最大級の工業展である「諏訪圏工業メッセ」を支援

H26年度目標  
商談件数1,500件

実績:1,461件

- ・期間 H26年10月16日（木）～18日（土）
- ・出展 533ブース（357社・団体）
- ・来場 26,127名
- ・特長 テーマゾーン（健康・医療、環境・エネルギー、次世代交通等）・海外交流ゾーンの設置、各企業の高い技術力をPRするための「ひとわざ（一技）PRシート」の作成とプレゼンテーションの実施



会場撮影:2014 諏訪圏工業メッセ

## ●中小企業の販路開拓を支援

中小企業の受発注取引を促進するとともに、国内外の展示商談会を通じて販路開拓支援を実施

- ・受発注取引相談件数 H26年度：目標 2,800件 → 実績 3,532件
- ・食品商談件数 H26年度：目標 1,360件 → 実績 1,376件
- ・海外商談件数 H26年度：目標 140件 → 実績 206件
- ・国内販路開拓商談件数 H26年度：目標 1,350件 → 実績 1,910件 など

※「実績」は取引成約の他、試作依頼、見積依頼など具体的な商談があった件数

### アクション 2

#### （戦略的企業誘致と創業促進）

次世代を担う産業集積を進めるため、戦略的な企業誘致や「日本一創業しやすい環境づくり」に取り組みます。

#### 【アクションの進捗状況】

積極的な企業誘致活動により県内の企業立地件数は増加しており、企業誘致は順調に推移しています。

また、ながの創業サポートオフィスに専門相談員を配置し、女性、若者、シニアそれぞれの創業相談にきめ細かく対応するほか、Facebookを活用した創業セミナーなどのイベント情報の発信等やベンチャーコンテスト等の実施により「日本一創業しやすい環境づくり」を進めています。

#### 主な成果

## ●戦略的な企業誘致

～県内産業の空洞化防止及び産業集積形成を推進～

今後成長が見込まれる産業分野を中心とする企業誘致活動や企業立地支援策、航空宇宙産業の集積支援

- ・企業誘致件数 H26年度：目標40件 → 実績：71件



HIOKIイノベーションセンター

## ●日本一創業しやすい環境づくりを推進

～創業の意識を高め、潜在的な創業希望者の掘り起こしを行い、多様な創業スタイルを支援～

### ○ながの創業サポートオフィスの支援

創業前から創業後まで、相談・助言をワンストップで実施

- ・相談件数 221件 (H26年度実績)
- ・支援による創業件数 9件 (H26年度実績)

### ○創業セミナー等の開催

若者、女性、社会人、移住者向けの各種創業セミナーや創業塾等を開催し、創業のポイントを学ぶとともに、創業意識を醸成

- ・参加者 892名 (H26年度実績)

### ○「信州ベンチャーコンテスト2014」の開催

県内学生や社会人がビジネスアイデアやプランなどを発表

- ・期 日 H26年10月4日
- ・参加者 159名 (H26年度実績)



「信州ベンチャーコンテスト2014」

## アクション 3

### (産業人材の育成・確保強化)

県外から次世代産業の中心となる人材を招くとともに、職業能力開発の体制を整備することにより、産業人材づくりを進めます。

### 【アクションの進捗状況】

工科短期大学校や技術専門校の訓練に必要な機器を整備し、若年者や在職者、離職者等の能力開発の機会を提供しています。

また、県内産業界のニーズに対応した高度な技能・技術を持った人材を継続的に輩出するため、南信工科短期大学校の設置に向けた取組を進めています。

Uターン就職協定締結校を倍増させ、大学を通じた学生への情報提供を強化するとともに、県の就活サイトやFacebookによる情報発信、学生の就活力強化研修などを新たに実施することで、県出身学生のUターンを促進し、人材確保を図っています。

### 主な成果

## ●長野県南信工科短期大学校の設置準備を推進

長野県南信工科短期大学校のH28年4月開校に向けて、詳細設計及び既存建物の解体工事、カリキュラム検討等を実施



新築棟完成予想図

## ●県出身学生の県内へのUターン就職を応援

県内外の大学・短大・専門学校に進学している学生に対する合同企業説明会、就活力強化研修、大学と企業の情報交換会などの開催

(H26年度実績)

- ・合同企業説明会 2回開催 79社・241名 参加
- ・情報交換会 2回開催 50社・43校 参加

県外の大学と県出身学生のUターン就職に関する協定を締結

- ・協定締結校 H25年度末 12校 → H26年度末 24校 に倍増



調印式